スペシャルキャラショー

じぇら祭'26とインテックス祭が
タッグを組んでお届けする、
夢と笑顔のスペシャルステージが開催！
大人気キャラクターが北長瀬に大集合しました！





YEAH



美味しそう……





WOW!
僕のふわふわドームだ！



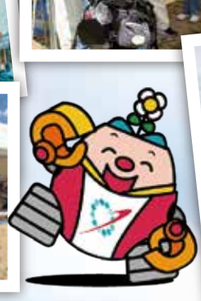


SMILE!













会場のお楽しみコンテンツ

グルメ出店	県内外から約30店舗が集結！
キッズエリア	ふわふわスライダー、ふわふわドーム、子供縁日・ゲーム
ブース&ステージ	企業ブース、サブステージなど楽しいエリアが充実！

運営からのひとこと

今回の「インテックス祭」は、初の「じぇら祭」とのコラボ企画として、従来の1日間から2日間に期間を拡大して開催。2日目は大雨と生憎の天候に見舞われる時間帯もございましたが、たくさんのお客様にご来場いただきました。大きなトラブルもなく大盛況のうちに無事終えることができました。ご来場いただいた皆様、ならびにご協力いただいたすべての皆様に、改めて深く御礼申し上げます。

たくさんのご来場、誠にありがとうございました！

リアン
lien
フランス語で絆・縁を表します
Vol.8
2026年11月

じぇら祭'26 × インテックス祭2026 開催レポート！



エコたんと一緒に当日の様子をプレイバック！

開催日時
2026年10月3日（土）・4日（日）
【インテックス祭】10:00〜16:00
【じぇら祭】16:00〜20:00

会場
北長瀬未来ふれあい総合公園
（岡山市北区北長瀬表町二丁目17-80）



当日は素敵な晴れ模様！

WOW!









しなこさん・竹下☆ばらだいすの皆さんが特別ゲストとして出演！

皆でダンスダンス！



SMILE!



インテックス祭 参加レポート!



インテックス祭に運営や撮影などの
役割で参加した社員3名の体験談を紹介!
お客様との直接的な交流や現場で得られた学び、
次回に向けた展望など、それぞれの視点から見えた
イベントのリアルな声をお届けします。

運営として参加!

やくだち隊
次長
是清 空（これきよ そら）



一番印象に残っていること
お客様との再会で深まる日々のつながり

若い方が多く来場される中、いつも不用品回収をご利用いただいているご高齢のお客様がイベントに足を運んでくださったことです。私を見て「ご無沙汰しております」と挨拶してくださり、名前まで覚えていただいていたことにとても感動しました。日々の業務を通じてこのような温かいつながりを持てていることを嬉しく思っています。地域への還元や、日頃の感謝の思いを込めて行っているこのインテックス祭は、本当に素晴らしい取り組みです。

参加しての感想
出店を通して気づいたリユースの面白さ

不用品回収の際に買い取りをさせていただいた品物を出品しました。実際に出店してみて、物の価値は人によって違うのだと改めて感じています。自分にとって不要になったものでも、別の誰かにとっては必要なものになる。そこにリユース（再利用）ならではの面白さを実感しました。当日は特にキャンプ用品がよく売れました。意外なところでは、昔よく見かけた双眼鏡を10歳前後のお子さんが嬉しそうに買っていってくれたのが印象に残っています。普段の業務では、ご高齢のお客様と接する機会が多いのですが、イベントには若い方も多く来場され、いつもとは違う年代の方々と交流できたことも大きな収穫でした。





運営として参加!

インテックス
専務取締役
石原 佳典（いしはら よしみち）



一番印象に残っていること

お客様とグループについてお話しした際、「TARIには行ったことありますよ。」と温かいお言葉をいただけたことです。普段の業務では一般の方と直接お話しする機会が少ないため、生の声を耳にできたことが何より嬉しい経験でした。

参加しての感想
現場だからこそ味わえる交流

今回のインテックス祭には、TARIの枠でホルモンうどんの調理担当として参加しました。売れ行きは少し寂しかったのですが、「昨日食べて美味しかったたから」と2日連続で足を運んでくださる方がいて感激。お話ししたお客様の中には、グループ会社を認知してくださっている方もおられ、大変嬉しく感じました。

喜びを一同で分かち合えないもどかしさ

今回はじぇら祭とのコラボ企画でしたが、初日が営業日と重なり、インテックスのスタッフの参加が少なくなりました。当社を認知してくださるお客様や取引先の方が楽しんでおられる姿を、もっと多くのスタッフと共有したかったというのが率直な感想です。

次回の展望
全員で最高の空間を

今回参加できなかった皆さんには申し訳なく思っているため、以前のようにスタッフやグループ全体を巻き込んで参加できればと考えています。お客様の生の声が直接スタッフの耳に入れば、仕事が社会の役に立っているという実感や、日々のやりがいにつながるはずです。次回はみんなで参加し、お祭りを盛り上げていきたいと思います。

撮影として参加!

アイム・コラボレーション
総務管理課
吉川 日向子（よしかわ ひなこ）



一番印象に残っていること
動画撮影における学び

スタッフ間の連携や段取り、画角の決め方が最も勉強になりました。広い会場内で離ればなれになり、周囲の音も大きい中でインカムを使って連絡を取り合うのは非常に難しそうに感じました。しかし、事前の段取りやコミュニケーションがしっかりとれていたため、皆様がスムーズに連携されている姿が印象に残っています。また、普段の業務では関わる機会の少ない出演者の方々と直接お話しできたことも、私にとって楽しく、有意義な時間となりました。



参加しての感想
イベントの運営と動画撮影の勉強として初参加

参加メンバーはアイムの家からは私を含めた4名、コラボハウスからは1名の計5名です。私は主にステージや各ブースを回り、別の会社の方に同行して撮影方法をマスター。当日は雨にもかかわらず多くのお客様が来場され、にぎわっていました。自社のブースでは「おうちボックス」という工作を行い、お子様やご家族に楽しんでいただけたと他のスタッフから聞いています。